

取付穴参考寸法

RoHS Compliant Cd ≤75ppm
 REMARKS BRASS: Cd ≤75ppm
 PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

番号	部品名	材質	数量	処理	備考
8	歯付座金	リン青銅	1	Au	
7	六角ナット	黄銅	1	Au	
6	インサートスリーブ	黄銅	1	Au	
5	テフロンスペーサー	テフロン	1	--	
4	中心コンタクト	ベリリウム銅	1	Au	
3	□リング	シリコンゴム	1	--	
2	絶縁体	テフロン	1	--	
1	シェル	黄銅	1	Au	

尺度	3/1	製図	検図	承認	確認
単位	mm	繪	山	山	三
日付	2014.06.05	'14.06.06	'14.06.06	'14.06.06	'14.06.06
投影法	第一角法	澤	本	本	村
		株式会社 トーコネ TO-CONN CO., LTD.			

品名	SMA-BJ-0.66AS(Au)
図番	X-1124377

仕 様 書

品 名 SMA-BJ-0.66AS (Au)

No. 1121612

図 番 X-1124377

定 格 1 参考規格 JEITA RC-5234

2 公称インピーダンス 50Ω



項 目		条 件	規 格
1 2 3	構造及び形状寸法	添付図に示す (図番：X-1124377)	異常のないこと
	材 質		
	仕上げ及び表示		
4	絶縁抵抗	DC 500V	5000MΩ以上
5	耐電圧	AC 750V 1分間	異常のないこと
6 7	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流 又は直流で1mVを超えない方法にて	3mΩ以下
	電圧定在波比		
8	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
9 10	雌コンタクトの 保持力	規格ピンゲージ 0.28N以上	異常のないこと
	ケーブル接続強度		
11	結合部接続強度	軸方向引張力 180Nを加えたとき	ねじ部の変形などの 異常がないこと
12	防水性	コネクタ本体とパネル取付部分に 関してIP67（嵌合部は除く）	浸水及び粉じんが 内部に侵入しないこと

変更履歴		日付
1	防水性 追記	2019.08.22
2	電圧定在波比:DC~6GHzまで → DC~8GHzまで 変更	2022.01.11
3		

確 認	承 認	検 印	作 成
			

GKQM-7

SMA-BJ-0.66AS(Au) 取付仕様書

適合ケーブル CO-6F-DSB-CX50
1X32AWG(7/0.08)シース外径1.32

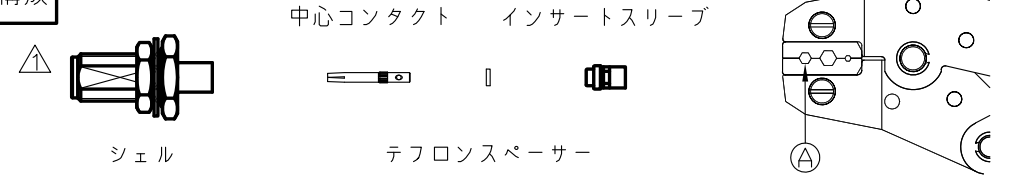
専用圧着工具
TA-16 (本体表示: DCC 0908)
TA-17 (本体表示: 50-0203)

図番
X-1124377

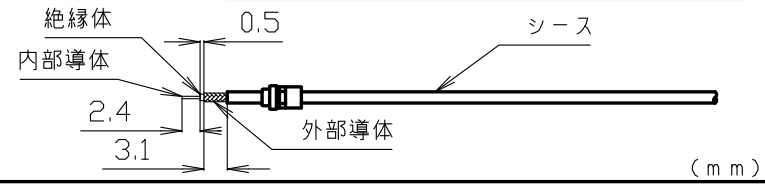


製図	検図	承認	確認
栗原 '18.04.23	檜澤 '18.04.23	山本 '18.04.23	三村 '18.04.23

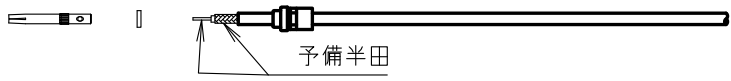
部品構成



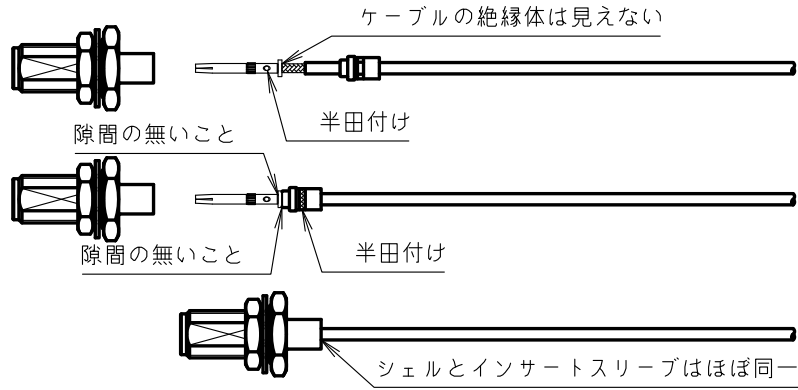
番号	変更・記事	日付
△	シェル図 更新	2018.04.23



① 同軸ケーブルにインサートスリーブを通し、ケーブルを図中の寸法で切りとる。

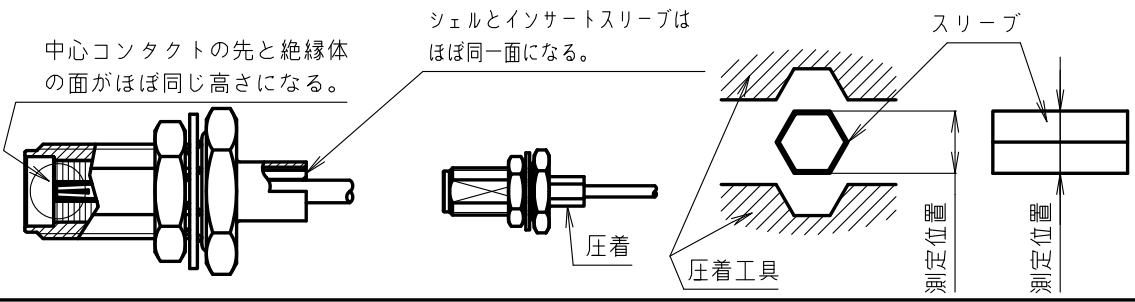


② 内部導体と外部導体に、しみる程度の予備半田をする。
注意: 予備半田後の外径が、余り大きくなる事。



③ テフロンスペーサー・中心コンタクトの順に装着し、中心コンタクトにハンダ付けをする。
次に、インサートスリーブをスライドさせテフロンスペーサーに軽く押し当てながら、ハンダ付けを行ない、最後にシェルを装着する。
装着後のシェルはインサートスリーブとほぼ同一面になります。
注意: テフロンスペーサーは、ケーブルの絶縁体が完全に隠れるように装着する事。
中心コンタクト、テフロンスペーサー、インサートスリーブ間に隙間が出来ない事。

④ シェルが奥まで入った事を確認し、圧着工具のA部で圧着し作業を完了する。
注意: シェルが奥まで入った場合は、インサートスリーブとほぼ同一面になります。
中心コンタクトの段と絶縁体の面がほぼ同一面になります。
この時、図中の位置で寸法を測定し、クリンプ高さにより工具の強度調整用ダイヤルを設定して下さい。



測定位置でのクリンプ高さ3.56~3.73mm
強度調節ダイヤル

